

里親制度 Q&A

Q1 里親になるのに資格はあるの？

- A** 特別な資格はありませんが、以下の要件に該当している必要があります。
- ① 経済的に困窮していないこと
 - ② 県が行う所定の研修を修了したこと
 - ③ 本人やその同居人が欠格事由に該当しないこと

Q2 養育に必要な経費は支給されるの？

- A** 養育里親の場合、里子が委託されると毎月里親手当や生活費等が公費で支給されます。
- 里親手当月額 90,000 円 + 生活費月額 52,370 円 (乳児の場合 60,390 円) + その他 (教育費、医療費等)

Q3 どんな子どもたちをどのくらい預かるの？

- A** 年齢は0歳～原則 18 歳未満の子どもと様々です。期間は数日・数か月の短期間もあれば、18 歳になるまでの長期間まで、子どもの置かれた状況によって異なります。

Q4 共働きでも里親になれるの？

- A** 子どもの養育に支障がない範囲であれば大丈夫です。ただ、里子によっては里親家庭での生活が安定するまでは、じっくりと養育できる体制を整えることが望ましい場合があります。

役場で里親パネル展を行います

期間 9月9日(金)～9月29日(木)
場所 越生町役場 1階通路

興味があれば、里親入門講座

日時 11月5日(土) 午後2時～4時
場所 川越児童相談所
内容 里親制度の説明、養育体験談
定員 30人(先着順)
申込み 10月3日(月)から川越児童相談所に電話申込み
※埼玉県ホームページ内にも入門講座がありますので、お気軽にご覧ください。
問い合わせ・相談窓口
担当 埼玉県川越児童相談所(里親推進担当)
電話 049-223-4152

里親に関するお問い合わせ：子育て支援課 子ども担当
☎内線 161

【越生町在住の里親体験談】

里親Yさん

里親入門講座のお知らせを広報で見かけて、足を運んだのがきっかけでした。子どもに恵まれなかったのでチャンスだと思いました。

里親の認定を取り、間もなくして我が家に待望のかわいい女の子がやって来ました。生活は子ども中心に変わり、毎日が忙しくなる一方、子どものいることの喜びをひしひし感じる毎日が続いております。両親や周りの人に受け入れられないのではと不安に思ったこともありました。子どもが家にやって来た瞬間からそんな不安は一瞬で吹き飛びました。子どもの笑顔は最強でした。今は、弟もやってきて賑やかな毎日を過ごしております。

子育ては大変ですが、それ以上の大切なものを私たちに与えてくれているとつくづく実感しております。



▲お子さんの描いた家族絵



里親制度 知ることで深まる理解



里親家庭の子ども 4人に1人

前述の約 1,800 人のうち、里親のもとで生活する子どもは約 430 人。そのほかは、児童養護施設などで生活しています。越生町では現在、2組の里親が児童相談所からの委託で子どもを受け入れ活躍されていますが、まだまだ足りていない現状です。

知ってる？ 里親制度

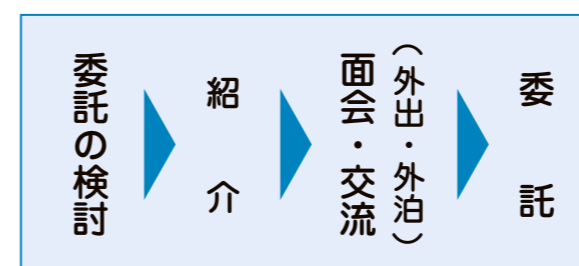
埼玉県内には、親の死亡や病気、虐待等により自分の家庭で生活できない子どもが約 1,800 人います。こうした子どもを家族の一員として迎え、温かい愛情と家庭的な環境で育てていく制度が「里親制度」です。

里親の種類

- 養育里親** 様々な事情で家族と暮らせない子どもを一定期間自分の家庭で養育する里親
- 養子縁組里親** 将来的に養子縁組し法的に親子関係を結ぶことを前提として養育する里親
- 専門里親** 被虐待児など、特に支援が必要な子どもを養育する里親
- 親族里親** 特別な理由で家庭養育が困難な親族の子どもを養育する里親 (扶養義務者)

里子が委託されるまでの流れ

児童相談所は、子どもの状況などを踏まえ、登録されている里親の中から候補を選びます。



里親子が暮らしやすい町に

里親の下で暮らす子どもは特定の大人との愛着関係を築くことができ、子どもの健やかな成長に寄与します。里親を考えている方はもちろん、地域のみなさんも里親制度について正しく理解し、温かい気持ちで迎えましょう。

まずは相談

里親登録までのながれ

- 1 児童相談所に相談
- 2 基礎研修(2日間)→登録前研修(4日間)
- 3 家庭訪問調査→県児童福祉審議会で審議
- 4 里親登録